

◇海運 DX 推進で新会社設立へ、単一 PF で複数サービス
＝ゼロノース、アルファ・オリ・テクノロジーズと提携＝

ゼロノースは10月31日、アルファ・オリ・テクノロジーズ（AOT）と共に、海運業界における最適化を牽引し、デジタル・トランスフォーメーション（DX）を押し進める新会社の設立に向け、提携締結の意向を発表した。両社は規制認可の取得を前提に、AOTのIoTセンサー及び高周波データに関する専門知識と、ゼロノースのマルチサービス技術プラットフォームを組み合わせることで相乗効果を生み出し、海運業界の新たな持続可能性ソリューションを創出する計画。同契約に基づき、両社は一元的なサービスを顧客に提供し、複数のサービスを単一プラットフォームから提供する強力なデータエコシステムを構築するとしている。

AOTはゼロノースグループ傘下で事業を展開する予定であり、ゼロノースのソーレン・メイヤーCEOが共同事業の指揮を執り、AOTのバラ・サンカラン共同CEO及びラジェッシュ・ウニ共同CEOは、非常勤取締役となる。

両社はこれまでに、4,000隻以上の世界中の船舶に最先端技術を提供しているが、今回の提携により、統合されたプラットフォーム及びデータソースを通じて、12種類のサービスを利用することが可能となる。ゼロノースはデータを相互接続し、収集・

分析を通じて顧客のサービス品質とコンプライアンスを促進し、業務効率及び信頼性の向上により、コスト削減、利益増加、排出量削減等の効果をもたらすことで、顧客への貢献を最大化させるとしている。

メイヤーCEOは「AOTとの提携を嬉しく思う。本提携は当社の顧客だけでなく、海運業界全体に利益をもたらす戦略的な取り組みだ。我々は海運業界の最適化をリードする事業者として、AOTとの協業を強化していく。両社は、共通の価値観と海運及びさらに広範な世界貿易のバリューチェーンにインパクトのある変化をもたらすという共通の使命から、この度の協業を選んだ。本提携が生み出す複合エコシステムにより、陸地と船舶の間でより効率的なコミュニケーションとデータ共有が可能になる。本提携を通じ、我々の技術開発を加速させ、革新的なアイデアを強化すると共に、複雑で変化し続ける世界において、利益と地球環境を重視する我々の顧客を継続的に支援していく」とコメントした。

AOTのサンカラン共同CEOは「ゼロノースとの提携により、市場をリードする地位を確立し、業界の収益性と持続可能性を向上することが可能となった。本提携は、顧客のために持続可能性、パフォーマンス、業績を向上させるという、我々のミッショ



ゼロノース メイヤーCEO



AOT サンカラン共同CEO

ンに完全に沿う取り組みだ。我々の高頻度データに関する豊富な知識と専門性を活かし、海事産業のデジタル変革への取り組みを進めるには、ゼロノースは理想的なパートナーだ。投資拡大と顧客価値の向上のために、本提携を通じて両社の規模を最大限

に活用していく。2021年以降、ゼロノースはすでに総計100万トンの以上の排出量削減に貢献している。本提携は、両社が国際的な貿易バリューチェーンの中で実現している、前向きな取り組みをさらに加速させるだろう」とコメントした。